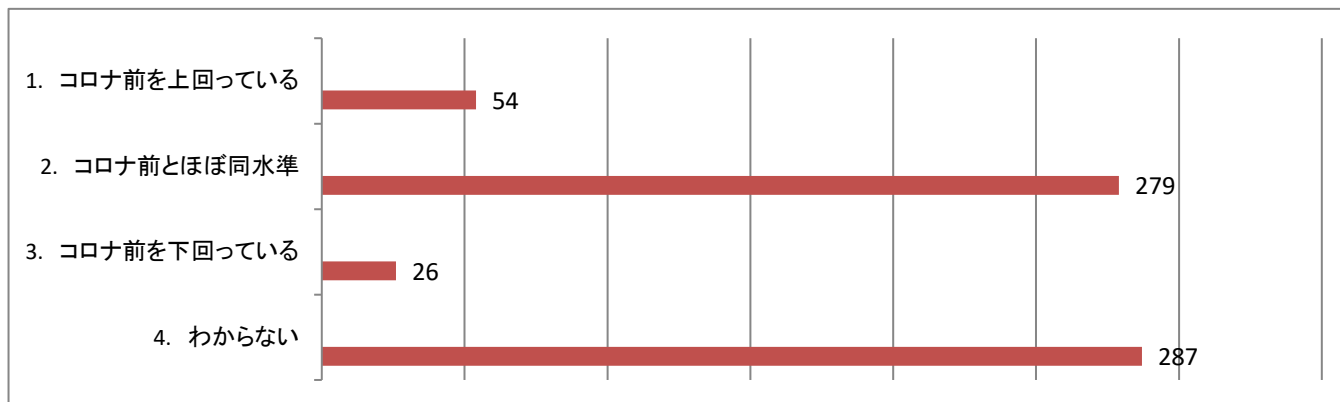


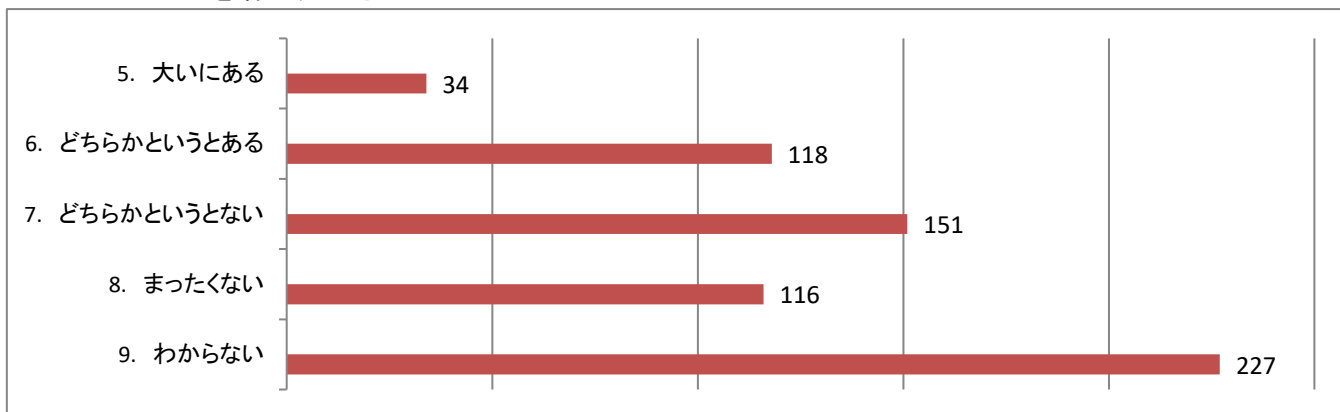
景気動向調査では、本体調査による業況ヒアリングとともに、中企業の現状や課題等をより詳しくお聞きする「特別調査」を全国統一で実施しております。

問1 昨今、貴社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方と接触する機会がコロナ前の水準に戻っているという実感はありますか。
また、外国との関わりの中で今後ビジネスチャンスを増やしたいという意向はありますか。

外国人との接触機会



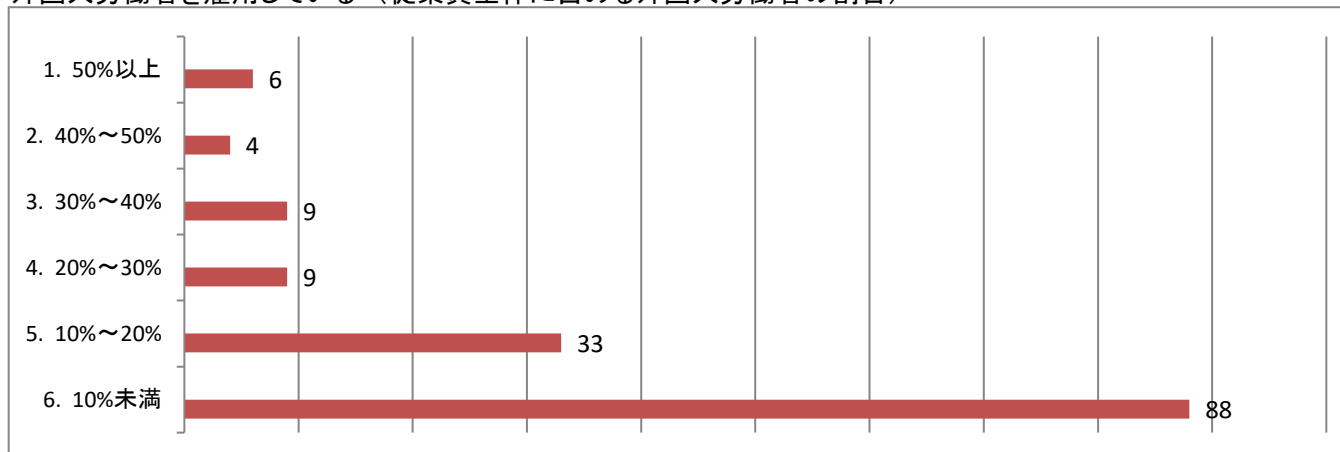
ビジネスチャンスを増やす意向



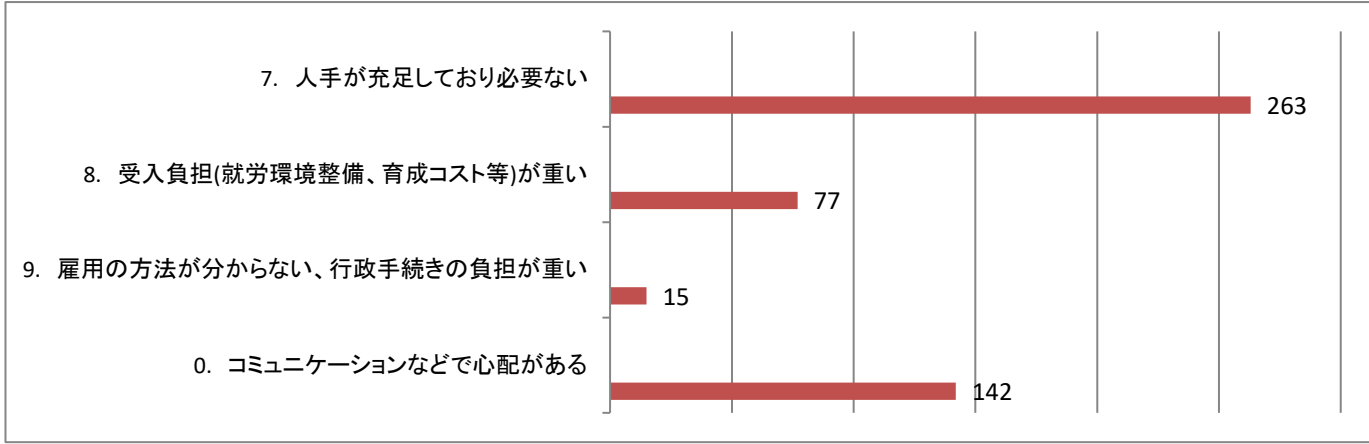
- ・外国人との接触機会については、「コロナ前とほぼ同水準」との回答が多くを占めた。
- ・ビジネスチャンスを増やす意向は、24%の事業者がある（大いにある・どちらかというところ）と回答された。

問2 貴社では、外国人労働者を雇用していますか。雇用している場合は、従業員全体に占める外国人労働者の割合をお答えください。また、雇用していない場合は、外国人労働者を雇用していない理由をお答えください。

外国人労働者を雇用している（従業員全体に占める外国人労働者の割合）

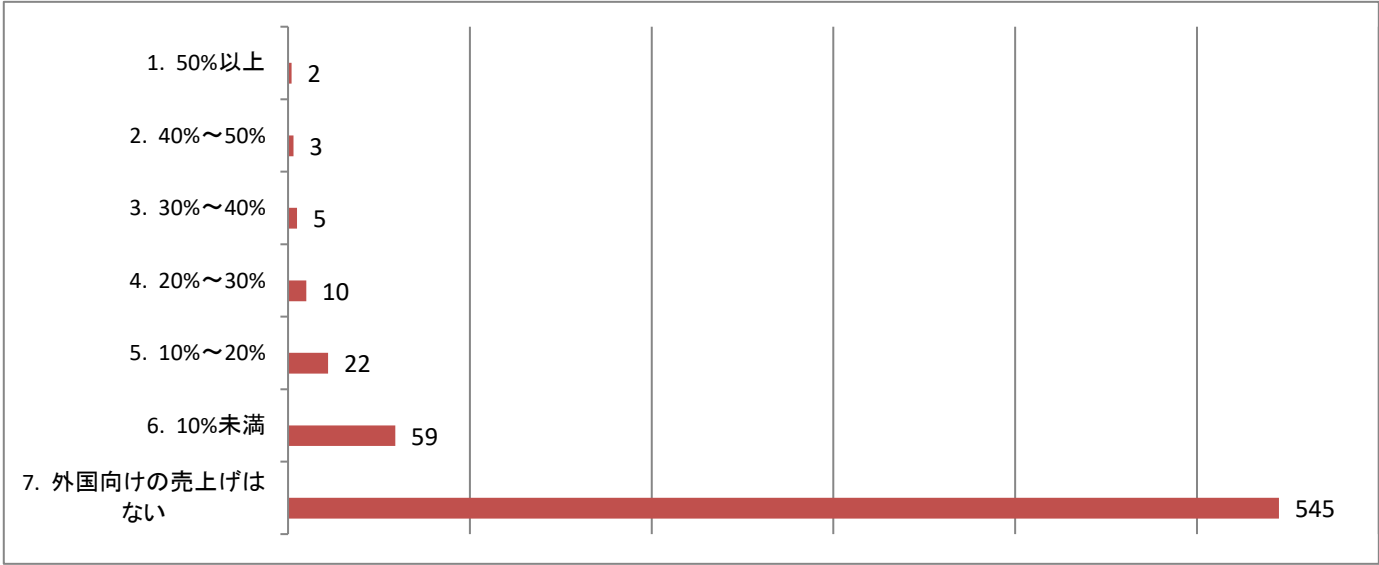


外国人労働者を雇用していない（外国人労働者を雇用していない理由）



・外国人労働者を雇用している事業者は全体の23%、従業員数に占める外国人割合は「10%未満」が多数を占めた。
 ・外国人を雇用しない理由としては、「人手が充足しており必要ない」、「コミュニケーションなどで心配がある」と続いた。

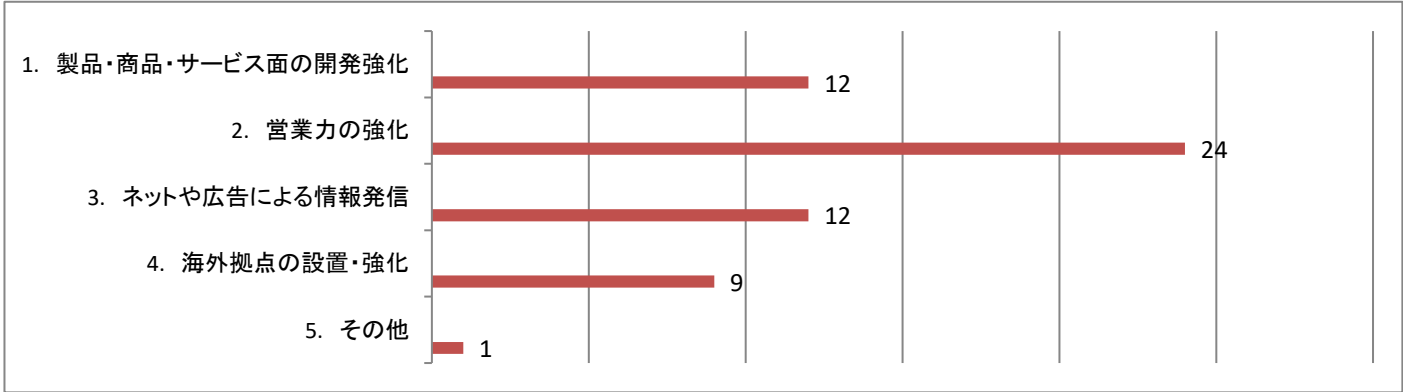
問3 貴社では、売上全体に占める外国人(旅行客を含む)、もしくは外国企業向けの売上げ(輸出を含む)はどれくらいですか。あてはまるものをお答えください。売上がない場合は7(売上なし)を選択してください。



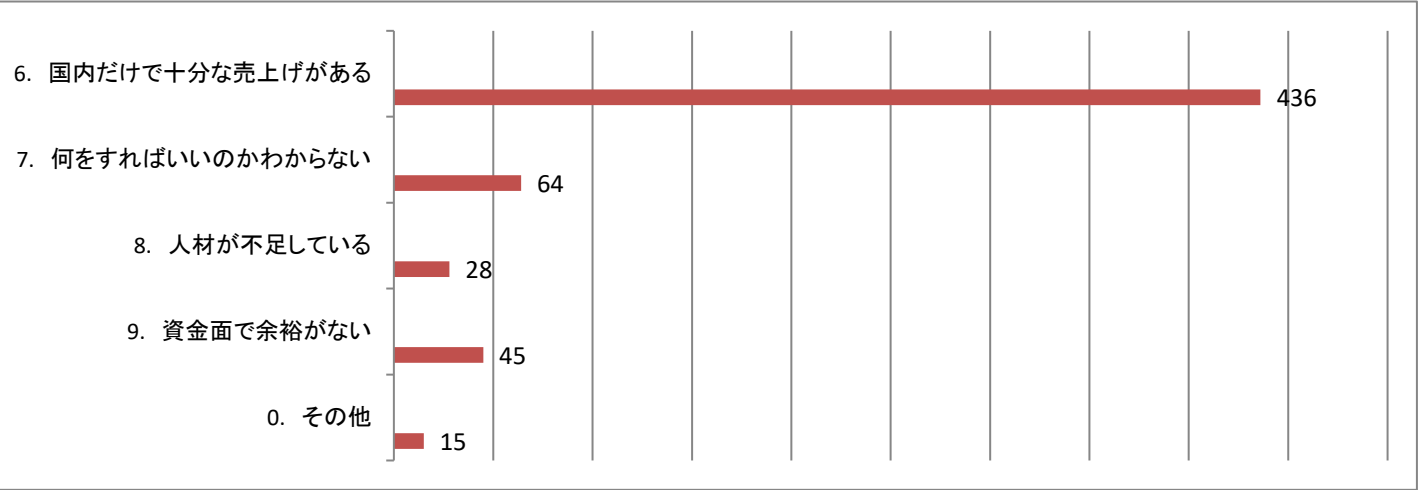
全体の84%は、「外国向けの売上はない」と回答された。

問4 貴社では、外国向けの売上げを増加させるための取組みを行っていますか。行っている企業は、特に行っている取組みについてお答えください。行っていない企業は、行っていない理由についてお答えください。

外国向けの取組みを行っている(取組み内容)



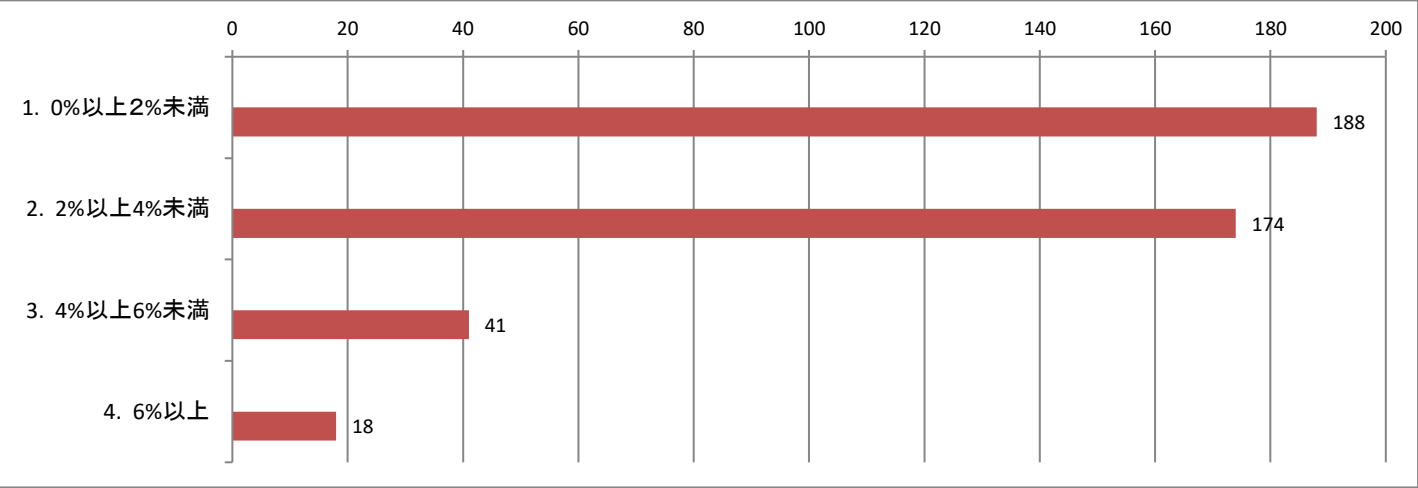
外国向けの取組みを行っていない(行っていない理由)



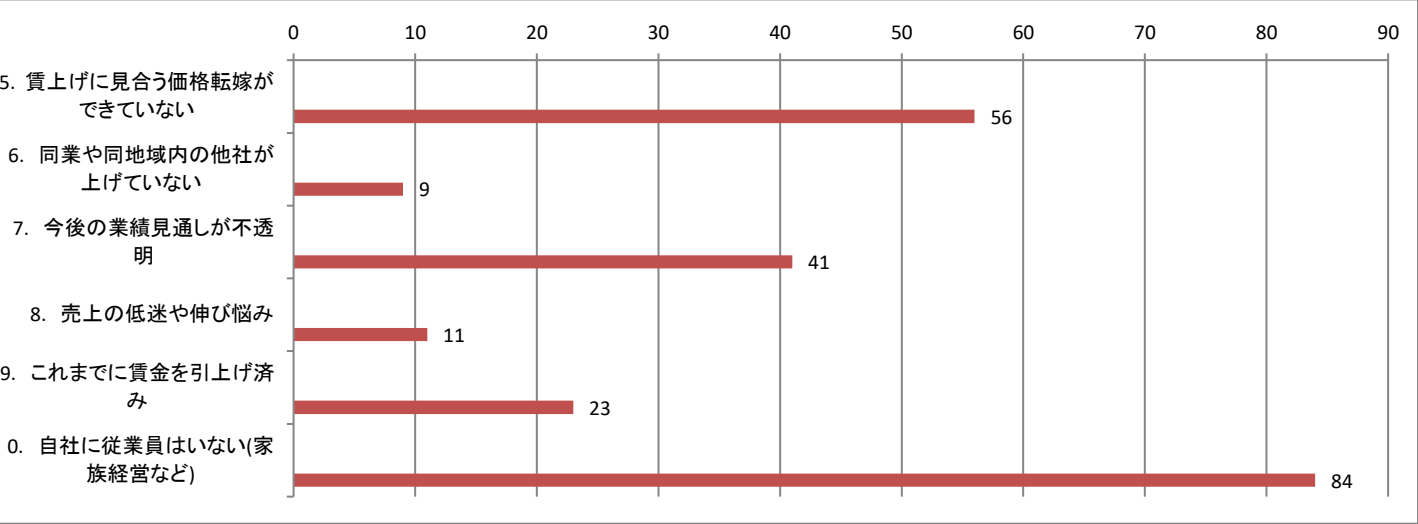
外国向けの売上を増加させるための取組みとしては、「営業力の強化」が最も多く挙げられた。

貴社では、人材定着などに向けて、2025年中に賃金(定期昇給分除く、賞与や一時金除く)の引上げを実施(実施予定を含む)しますか。引上げる場合はその賃金引上げ率についてお答えください。また、引上げない場合は引上げなかった理由についてお答えください。

引上げる(賃金引上げ率)



引上げない(引上げなかった理由)



・6割以上の事業者が、令和7年度に賃金の引上げをおこなうと回答された。
・賃金を引き上げない理由としては、「賃上げに見合う価格転嫁ができていない」「今後の業績見通しが不透明」と続いた。